

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 公益法人会計基準に則って処理を行っている。
- (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金

事務局職員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。

2. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高、財源等の内訳

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高、財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産						
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000	(20,000,000)	0
小計	20,000,000	0	0	20,000,000	(20,000,000)	0
特定資産						
退職給付引当資産	2,100,000	240,000	0	2,340,000	0	(2,340,000)
小計	2,100,000	240,000	0	2,340,000	0	(2,340,000)
合計	22,100,000	240,000	0	22,340,000	(20,000,000)	(2,340,000)

3. 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,100,000	240,000			2,340,000

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
全法連助成金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	12,619,700	12,619,700	0	一般正味財産
全法連補助金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	500,000	500,000	0	一般正味財産
合計		0	13,119,700	13,119,700	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細 「財務諸表に対する注記」に記載済みであり省略する。
2. 引当金の明細 「財務諸表に対する注記」に記載済みであり省略する。